

宿泊機能・サービスの今後の在り方に係る基本方針（案）に対するパブリック・コメント手続の実施結果

1 意見の提出期間

令和3年2月12日（金）から3月15日（月）まで

2 意見の提出者数等

| 提出者数 | 件数 | 意見の提出方法別の人数 | | | | |
|------|-----|-------------|-----|----|-------|----|
| | | Eメール | FAX | 郵送 | 意見投函箱 | 窓口 |
| 15人 | 24件 | 1人 | 9人 | 0人 | 5人 | 0人 |

3 意見の概要と意見に対する市の考え方

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 1 | 八ヶ岳府中山荘は利用率をもっと上げるために、多摩地域26市などと提携し、他自治体と料金差をつけずに相互利用できるような仕組みはどうか。 | 相互利用に関しては、他市において複数市が連携し1施設を共同利用するという事例がございます。しかしながら、共同利用を行っている他の施設においても、老朽化や利用者数などの面から、施設の廃止となった事例もございます。これらの事例を踏まえ、本市では市民サービスの向上という観点から、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図るため、今回の方針策定に至っております。 |
| 2 | 八ヶ岳地域は学校寮地区としてたくさんの施設があるため、総合的な統廃合も検討の余地があると思います。しかし、教育的見地から整備された八ヶ岳府中山荘は存続を希望します。 | 八ヶ岳府中山荘は教育に資する施設としてセカンドスクール利用が中心となっておりますが、現在、教育委員会において民間施設を活用したセカンドスクールの運営について検討が進められております。一般利用の利用率が低下している状況や老朽化の進行している状況を踏まえると、施設の保有にとらわれないサービスへの見直しを図る必要があると考えます。 |
| 3 | わかりやすい概要もなく、ページ数の多い方針を1ヶ月程度のパブリック・コメント手続で決めるのではなく、もっと広く市民の声を聞いた上で方針を決めてほしい。 (同意見4件) | パブリック・コメント手続に至る経過としては、第2次府中市公共施設マネジメント推進プランにおいて宿泊機能・サービスの今後の在り方を検討することとして公表しております。その後、有識者や関係団体の代表者、公募市民で構成される検討協議会での検討や市民アンケートの実施など、市民意見を踏まえた複数年にわたる検討を行っております。 |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|--|
| 4 | <p>長年、生涯学習センターの宿泊施設を利用して研修や親睦を図ってきた団体に所属しています。身近でそういう施設がなくなるのは困ります。八ヶ岳府中山荘や「やちほ」でも実際に利用している市民の声を聞いて決めるべきです。</p> | <p>対象施設を含む全ての公共施設は市民共有の財産であることから、施設利用の有無に関わらず、幅広い市民の意見を踏まえた検討が必要であると考えております。</p> <p>このことから、検討に当たっては、有識者や関係団体の代表者、公募市民を交えた検討協議会や市民アンケートを実施することで、幅広い意見を踏まえた上で方針策定に至っております。</p> |
| 5 | <p>施設の老朽化や利用状況、市財政への影響を考慮して廃止とのことですが、公共施設であることを踏まえるなら効率のみで計画を進めるべきではなく、市民にとって何が大事であるか、サービス低下や削減にならない方向を考えるべきです。</p> | <p>多くの施設で老朽化が進行し、今後施設の維持管理に多額の費用がかかることが見込まれる中、全ての施設を現状のまま保有し続けることは困難な状況です。</p> <p>今後も健全財政を維持しつつ、市民ニーズの変化を適切に捉えた市民サービスの提供を行うことを目指し、今回の対象施設についても、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。</p> |
| 6 | <p>パブリック・コメント手続として、指定された施設に置かれるのは当然ですが、広く市民意見を聞くという意思が全く感じられません。「広報ふちゅう」で方針の要旨等を提供しないのでしょうか。（同意見1件）</p> | <p>広報誌は紙面に限りがあるため、最低限の概要のみを記載し、市ホームページにて詳細を記したチラシの掲載や、対象となる方針を公開しております。</p> <p>市民の皆様により多くのご意見をいただけるよう取り組んでおりますが、いただいたご意見を参考により良い在り方について検討してまいります。</p> |
| 7 | <p>市民生活に大きな影響を与える施策が、コロナ禍対応が市政でも最重要課題となっているこの時期に、突如が出されたことに驚きました。一定の調査がなされたことは承知しますが、事前の市民説明や利用者への意見聴取など慎重な対応を求めます。「費用対効果」で安易に市民サービスの切り捨てを図ることを認めるわけにはいきません。</p> | <p>宿泊施設につきましては、宿泊機能・サービスの今後の在り方に関する検討を行うこととし、平成30年1月に策定した「第2次府中市公共施設マネジメント推進プラン」においてモデル事業として位置付けました。その後、有識者や関係団体の代表者、公募市民で構成される検討協議会での検討や市民アンケートの実施など、幅広く意見を集めながら計画的に検討を進めてまいりました。本方針では、これまでいただいた様々なご意見のほか、施設の老朽化や利用者数の減少などの課題を踏まえ、より良いサービスの在り方として、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。</p> |
| 8 | <p>費用対効果を廃止の根拠として、基本方針（案）ではすべて「なくす」方向でしか提示されていません。</p> | <p>基本方針では費用対効果だけでなく、利用者数の減少など市民ニーズが変化している状況を踏まえ、より良いサービスの在り方として、単に施設をなくすのではなく、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。</p> |
| 9 | <p>これまでも伊豆荘をなくしており、今回で全ての宿泊施設がなくなる。市民サービスを削ることに目標が置かれているが、ムダは市の行政にある。職員がダブっていないか、立派なハコモノを作りすぎているかを検討した上で提案されているとは思えない。</p> | <p>市では、これまでも行財政改革に関する各種取組を推進してまいりましたが、市民共有の財産である公共施設を将来の市民に適切に引き継いでいくためには、公共施設マネジメントの取組も併せて進めていく必要がございます。</p> <p>今回の方針は、単にサービスの削減ではなく、市民ニーズの変化を踏まえ、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることを目的としております。</p> |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|--|
| 10 | <p>基本方針では、施設の保有にとらわれない新たなサービスとありましたが、この文面では、すでに売却ありきのように受けとれました。売却を前提とするなら、次の項目が条件です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不動産や建築会社等に売らないこと。 ・やちほ、八ヶ岳は希少な自然の中にあるため、環境に配慮した活動を行っているNPOや企業又は研修所、学校を対象とする。 ・公開競争入札とする。 <p>売却を前提とした方針を出す前に、市民を対象施設の現状を示し、様々な専門家がいる市民にアイデア募集や現場見学会などを行えば、別の考えもあったのではないかと思います、非常に残念です。</p> | <p>方針の検討に当たっては、有識者や関係団体の代表者、公募市民により構成された検討協議会の検討結果や市民アンケートの結果も踏まえ、様々な方向性について検討を進めてまいりました。その結果、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図るとしております。なお、具体的な施設の活用方法につきましては、様々なご意見を参考にしながら検討してまいります。</p> |
| 11 | <p>生涯学習センターの宿泊施設は、建設当初の設置目的はあったと思いますが、当時から市民要望がなかった物である可能性もあります。良いアイデアが出るまでは、不足している避難所として使用し、幅広く市民の声を聞き、より良い施設になることを望みます。</p> | <p>生涯学習センターの宿泊施設の活用につきましては、いただいたご意見を参考にしながら検討してまいります。</p> |
| 12 | <p>市民保養所「やちほ」はバリアフリー状態で整備されており、個人としてだけでなく障害者団体としても利用可能でした。障害者用の宿泊施設として、かつてはかんぼの宿がありましたが今は廃止され障害者用の宿泊場所が少なくなっています。さらに、利用料などからみても利用が難しい状況になっています。ぜひとも大切な市民のもうひとつの故郷として、施設の存続をお願いします。</p> | <p>老朽化が進む公共施設では、今後維持管理に多額の費用がかかることが見込まれます。このような状況の中で全ての施設を保有していくことは困難であることから、宿泊施設についても、市民ニーズを踏まえて施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。今後も様々なご意見を踏まえながら、誰もが利用しやすいサービスの在り方を検討してまいります。</p> |
| 13 | <p>こんなに大事な市の方針はもっと広く市民に広報し、意見を聞いて欲しいと思います。財政的に「維持は難しい」という数字は沢山読ませていただきました。しかし、対象施設は市民の為に作られ維持されてきた施設です。これからの世代が「府中市に住んで良かった」と思える府中市にしていっていただきたい。その為には今回の基本方針が確定する前に、もっと時間や広報、目的をはっきりさせてすすめていっていただきたいと思います。</p> | <p>基本方針検討に当たり実施した市民アンケートにおいて、宿泊施設に対する市民のニーズを確認しました。その結果や現在の利用状況を踏まえ、今回の基本方針に至っております。公共施設マネジメントの取組は、既存施設の老朽化に伴い維持管理に多額の費用がかかることが見込まれている中、次の世代に過度な負担を残すことなく、良好な状態で資産を引き継いでいくため、市民ニーズの変化を適切に捉え、施設の最適化を図ることを目指しています。</p> |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 14 | <p>「安いから」というのは大事な視点です。一般の旅行にはお金がかかり、「年一回も連れて行ってもらったことがない」と主張する貧困世帯の子ども達があります。一般の人が使いやすいようなアピールや工夫、努力をもっと市としてできるのではないのでしょうか。子どもたちの貧困の問題からも痛感・切望します。</p> | <p>基本方針では、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図ることを目的としています。宿泊や保養に関するサービスについても、今後多くの市民が利用しやすいものとなるよう、検討してまいります。</p> |
| 15 | <p>民間の施設では変わることのできない行政としての取組みが大事だと思います。とにかく費用がかかるからと民間に依頼し、引き渡す政策はどこでもできる安易な方法だと思います。どうかもっと広く市民の要望、夢、希望を聞き、努力する行政政策にして欲しいと願います。</p> | <p>多くの公共施設で老朽化が課題となる中、今後施設の維持管理には多額の費用がかかります。そのため、全ての施設を保有し続けることは困難な状況です。今回の基本方針においても、市民ニーズを把握した上で方針を定めており、今後も市民ニーズの変化に応じた適正なサービスを行ってまいりたいと考えております。</p> |
| 16 | <p>八ヶ岳府中山荘の閉鎖はすべきでない。周りに山のない府中市民にとって、八ヶ岳府中山荘は環境と遠望に恵まれた施設である。子どもだけでなく親も喜ぶ最良の施設であるため、単純に「費用対効果」で考えることは間違いである。市民がもっと利用できるよう、活用方針を改善すべきである。</p> | <p>方針の検討に当たり、利用率が低下している状況や、市民アンケートにおいて施設によるサービスと市民ニーズに乖離があることが確認されたことから、市民ニーズの変化を適切に捉えた上で、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを行ってまいります。</p> |
| 17 | <p>市民保養所「やちほ」の検討結果に一定の理解を感じます。佐久穂町内のペンション利用時などに、宿泊料補助などの施策で姉妹都市間の心のつながりを継続させていただきたい。</p> | <p>今回の基本方針では、市民ニーズの変化を適切に捉えた上で、施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを目的としております。姉妹都市交流についても、いただいたご意見を踏まえながら引き続きより良い在り方を検討してまいります。</p> |
| 18 | <p>生涯学習センターの宿泊機能を廃止し、他の機能向上を図ることについて基本的に賛成です。ただし、今後拡充されるものを含めて生涯学習センターの会議室や作業施設・設備の利用者負担は費用対効果を重視せず安価での使用を進めていただきたい。</p> | <p>施設等の利用料につきましては、今後も受益者負担の考えに基づき、適正なサービスの提供に努めてまいります。</p> |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|--|
| 19 | <p>「八ヶ岳府中山荘」を廃止し、学校教育のセカンドスクールは民間施設の活用に変更して進める発想・方向には反対です。教師が安心して行事に関われるなど、下記メリットはとて大きく、何物にも代えがたいと考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の施設での安定的なセカンドスクール運営が可能である。また、貸切利用ができるため、人的安全性が確保できる。 ・児童と引率の教職員等を含め、200名以上を収容することが可能であり、1つの施設で全児童を見ることができることにより、食物アレルギー対応等がしやすい。 ・府中市からバスで2時間程度の距離であり、事故や体調不良等が生じた際の緊急対応が可能である。 ・小学校が利用しない期間に、府中市民が安価で利用可能な保養の場が確保できる。 <p>なお、府中で育つ子供たちが、山荘で学び合った共通体験が記憶に残るその連帯感も大きなメリットだと思います。</p> | <p>セカンドスクールの運営につきましては、開始から一定の年数が経過したことに伴い、教育委員会において宿泊体験学習の在り方の検証・検討を行っております。その中では、実施時期や実施場所、体験活動の内容に関して学校が自主性を発揮しやすくなるよう、民間宿泊施設の利用も含めた多角的な議論が進められております。</p> <p>八ヶ岳府中山荘の処分は、セカンドスクールの運営状況に応じて判断してまいります。</p> |
| 20 | <p>市民保養所「やちほ」は大変快適で、周りの景色も素晴らしく、いつも癒されています。八ヶ岳府中山荘にも行きました。いずれの施設も残してほしい。</p> <p>学習センターの宿泊施設も毎年必ず利用していました。</p> <p>老朽化、利用率の低下などをあげていますが、現在はコロナで行きたくても行けません。ささやかな楽しみがどんどんなくなっていきます。一般市民に還元されるものがなくなってしまうのは寂しい限りです。税金を市民のために使ってほしい。私たちの楽しみを奪わないでください。</p> | <p>対象施設は老朽化の課題がある中、利用率が低下している状況や市民アンケートの結果から市民ニーズとの乖離が明らかになりました。この結果を踏まえ、施設の保有にとられない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。</p> |
| 21 | <p>生涯学習センターの宿泊機能、八ヶ岳府中山荘、市民保養所「やちほ」の閉鎖に反対します。地方公共団体は、住民福祉の増進を図ることを基本にすべきです。</p> <p>閉鎖の理由が「費用対効果」とありますが、市税の補填により利用料をおさえ、多くの市民が市民生活を充実させることによる効果は計り知れません。効果部分のはかり方を知りたいです。</p> <p>子どもから老人まで、豊かな市民生活を保障する宿泊機能の取りやめや閉鎖はしないでください。</p> | <p>方針の検討に当たっては、費用対効果だけでなく、利用率が低下している状況や市民アンケートの結果から、対象施設に対する市民ニーズが変化していることなどを踏まえて、施設の保有にとられない適正なサービスへの見直しを図ることとしております。</p> |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| 22 | 八ヶ岳府中山荘は小中学校でも使用していましたが、処分した場合はどうなるのですか。 | No. 19 と同様です。 |
| 23 | 市民保養所「やちほ」は何年か前にリニューアルしたと思いますが、使えないほど老朽化しているのでしょうか。 | 平成26年度に、経年劣化に伴い浴室、厨房、食堂等の内部改修工事を実施いたしました。しかし、毎年実施している劣化状況調査では、電気設備や空気調和設備、給排水設備など、施設の様々な箇所に不具合が生じていることを確認しています。 今後、市民の皆様が施設を安全に利用していただくためには、多額の費用を投資して大規模な改修を行う必要がございます。 |
| 24 | 高齢者の楽しみが少なくなります。家にいると手足が弱と思います。どうか廃止にしないで欲しい。 | 対象施設に関しては、今後必要となる費用や市民ニーズを踏まえて検討を行った結果、方針策定に至っております。方針策定の趣旨は施設の保有にとらわれない適正なサービスへの見直しを図るものですので、市民の皆様のニーズを把握しながら、今後もより良いサービスの在り方を検討してまいります。 |